

2023年度 環境経営レポート

対象期間 : 2022年10月～ 2023年9月



2023年12月5日発行
株式会社 板橋製作所

1. 組織の概要

(1) 事業所名及び代表者名

株式会社板橋製作所

代表取締役社長 板橋 毅

(2) 所在地

〒326-0013 栃木県足利市川崎町1323 足利東部工業団地内

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 鋼板部 山口 卓也

連絡担当者 事務局 山口 卓也

事務局 須藤 雄也

連絡先 TEL:0284-91-4199 FAX:0284-91-4197

(4) 事業内容

一般鋼材(SS材)販売

プレス事業

組立事業

(5) 事業規模

創立 昭和45年5月26日

資本金 1,500万円

売上高 10.35億円(2023年度)

従業員数 22名

敷地面積 3329m²

(6) 事業年度 10月1日～9月30日

2. 対象範囲(認証・登録範囲)

対象事業所 : 本社・工場

対象活動 : 輸送用機械金属部品加工組立及び中厚鋼板・ガス溶断並びに各種形状切板販売

3. 環境経営方針

環境経営方針

理念

株式会社板橋製作所は、地球環境と人の安全を守る為、事業活動を通じてひとりひとりが向上に努め、人にやさしい環境保全に貢献します。

方針

1. 環境経営に積極的に取組むために、環境経営システムに取り組み、環境関連の法令、条例等を遵守すると共に、地域・業界・顧客の環境関連要求事項に配慮し、継続的な環境活動の改善を図ります。
2. 環境への取組として、環境目標及び行動計画に下記の重点事項を定め、環境方針に整合した活動を行います。
 - 1) 電力及び燃料使用の省エネルギーに取り組み、二酸化炭素排出量の削減を推進
 - 2) 再生資源の利用・廃棄物の分別に取り組み、廃棄物排出量の削減を推進
 - 3) 現場・作業場の用水利用の管理に取り組み、排水量・水使用量の削減を推進
 - 4) 事務所においてグリーン購入を推進
 - 5) 環境負荷の少ない製品を提供
3. この環境経営方針を全従業員に周知し、環境保全への意識の向上に努めます。

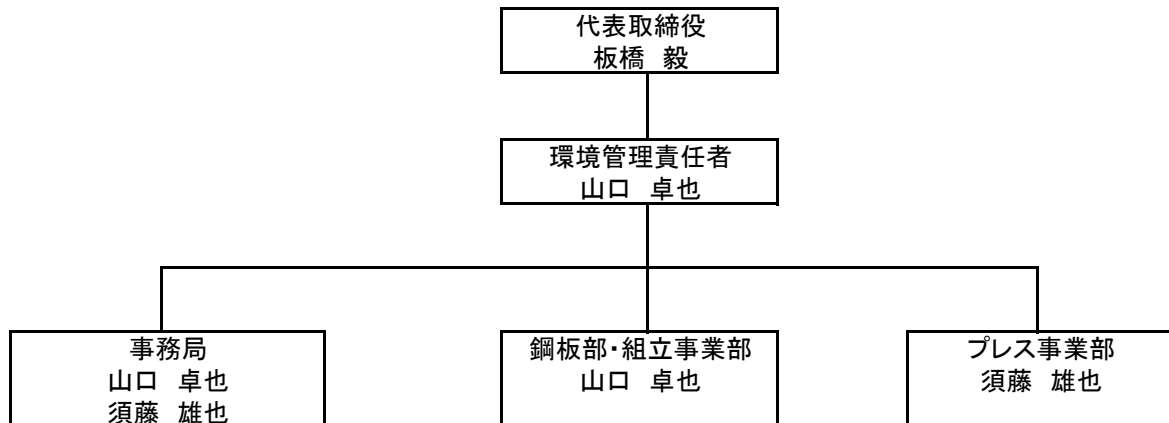
改定日 2019年10月1日

株式会社板橋製作所

代表取締役社長 板橋 毅

株式会社板橋製作所

EA21 実施体制



	役割・責任・権限
代表取締役	・環境経営に関する統括責任 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認 ・課題とチャンスの明確化
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ票を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標・環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーション ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・問題点の発見、是正、予防処置 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4. 環境経営目標及びその実績

当社の事業活動における環境負荷を「環境負荷自己チェックリスト」にて把握し下記の項目を環境経営目標として策定しました。詳細内容及び実績は下記の通りです。

環境経営目標		2022年度 【基準年度】	2023年度			2024年度	2025年度
		2021年10月～ 2022年9月	目標値 基準年比	実績	目標 達成率 (%)	目標値 (%減)	目標値 (%減)
二酸化炭素排出量削減	電力の削減 (kWh)	256,804	254,236 99%	263,071	97%	-2%	-3%
	自動車燃料の削減 (ℓ)	10,511	10,406 99%	9,321	112%	-2%	-3%
	二酸化炭素 排出合計 (kg-CO2)	155,301	153,748 99%	155,262	99%	-2%	-3%
廃棄物削減排出	一般廃棄物の削減 (kg)	2,121	2,100 99%	2,535	83%	-2%	-3%
排水量削減	水道水の削減 (m ³)	418	414 99%	913	45%	-2%	-3%
環境配慮	グリーン購入の推進 (%)	37%	38%	45%	118%	+2%	+3%
	鋼板材のスクラップ 排出量削減 (kg)	70,600	69,894 99%	66,820	105%	-2%	-3%
	プレス材のスクラップ 排出量削減 (kg)	404,880	400,831 99%	488,390	82%	-2%	-3%
備考	(※1)購入電力の二酸化炭素排出係数:0.443 kg-CO2/kWh						

5. 環境経営計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

活動：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組計画	達成 状況	取組結果とその評価	次年度の取組内容
電力による二酸化炭素削減			
生産工程の待機時間の短縮	◎	全社員が節電を意識し、協力して行動できた。トイレや倉庫などは使用時のみ点灯、不必要時の消灯を徹底した。生産増加の影響もあり1年を通して電気の使用量が増加したが、引き続き節電を心掛けていきたい。	健康・安全を第一に、引き続き節電への取り組みを継続し、さらなる改善に努める。
エアコン温度設定最適化	◎		
空調機のフィルターの定期的な清掃	◎		
不必要時の消灯(事務所・現場での節電)	◎		
自動車燃料による二酸化炭素削減			
効率的なルートで配送(物流の合理化)	◎	配送時のルートを見直し、より効率の良い配送を心掛け、アイドリングストップや急加速・急停車の防止など、エコドライブを意識した運転した。	引き続きルートの見直しや、エコドライブを意識した運転に努め、更なる燃料の削減を目指す。
アイドリングストップ	◎		
急発進・急加速・急停車の防止	◎		
一般廃棄物の削減			
分別回収ボックスの配置と分別の徹底	○	工場作業の梱包材の再利用や分別を徹底したが、1年を通して廃棄物の量が多かった。生産量も増えたこともあり、廃棄物の量が大幅に増えた。今後は更なるリサイクルと削減に努めていきたい。	梱包材のリサイクルや、家庭用のゴミは出来るだけ会社に持ち込まないなど、あらゆる工夫をし、少しでも廃棄物が削減出来るよう、全従業員で意識した行動をしていく。
シュレッダー処理紙のリサイクル化	◎		
簡易包装のものを優先購入	◎		
ペーパーレス化	◎		
水道水の削減			
節水の徹底	◎	前期・前々期とコロナ化で、臨時休業と生産稼働も大幅に少なく、水の使用量がかなり減っていたので、基準年を2022年に合わせると、目標を大きく下回った結果がでてしまった。(他に原因がないか、調査)	基準年より水道量が増加していたため、原因を明確にしてから基準年を設定する。
水道配管の漏水の点検	◎		
冷却水の循環使用(クーリングタワー)	◎		
雨水利用による植木の水やり	○		
グリーン購入の推進			
グリーン購入品を増やす	◎	定期的に購入するものでグリーン購入品に変更できるものは変更した。月によってばらつきがあるので平均して購入できるよう改善したい。	品質、価格を見ながらグリーン購入を増やしていく。
鋼板材のスクラップ排出量削減			
作業ミスによる廃棄量の削減	◎	受注量は大幅に増えたが、1年を通すと、端材の再利用等の改善によりスクラップの排出の減少が見られ、目標達成に繋がった。	引き続きネスティングの見直しや管理徹底、社員教育等を行い歩留まり率の向上を目指す。
ネスティングの見直し	◎		
端材管理の徹底	◎		
プレス材のスクラップ排出量削減			
工程内不良による廃棄量の削減	◎	工程内不良の要因となる箇所の改善を行い発生を抑制し廃棄量の削減に務めた。	継続的に努めていく。
材料のトップエンド廃棄量の削減	◎		

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

当社に適用される環境関連法規制の遵守状況を確認した結果、違反の無いことを確認しました。なお、これらの法規に対する関係機関からの違反の指摘及び関連する訴訟等は創業以来ありません。

区 分	法規制等名称	遵守状況確認結果
廃棄物等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法)	○
条例	足利市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	○
振動、騒音	騒音規制法 (栃木県生活環境を保全する条例)	○
	振動規制法 (栃木県生活環境を保全する条例)	○
水質汚濁	浄化槽法	○
車両運転	道路運送車両法	○
	道路交通法	○
温暖化防止	フロン排出抑制法	○

7. 代表者による全体の評価と見直し・指示

地球温暖化による気候変動は、気温の上昇にとどまらず、近年では大型台風や集中豪雨、森林破壊へと生活に直面する被害へと拡大しております。弊社も、2019年の台風19号による甚大な水害を受けた経験から、水・電気・エネルギーなど生活において必要な資源の大切さを痛感しました。その教訓から環境保全への取り組みは弊社の重要課題とも言えます。社員一人一人が意識向上に努め、積極的に取り組んでいきましょう。